

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2017年8月27日 第279号

——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
TEL & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



「森友」疑惑でキーパーソンの2人
隠蔽した「褒美で「栄転」?

森友学園問題疑惑でキーパーソンと言われた公務員2人が「栄転」です。一人は森友学園に国有地を格安売却の疑惑で、国会で繰り返し追及された佐川宣寿財務省理財局長。もう一人はアベ首相夫人の昭恵氏付の政府職員だった谷查恵子氏です。

佐川氏は7月5日付で国税庁長官に就任。就任会見は慣例なのに1カ月以上経って会見を拒否。同庁は「諸般の事情を考慮した」と。朝日、毎日、産経紙は厳しい社説や主張です。首相の行政私物化という重大疑惑を知る立場なのに資料を示されても、「記録は廃棄した」「確認は控える」と調査を徹底拒否した人物。国税庁は国民の税金を集める機関だから会見すれば厳しい質問は当然です。ネットでは税務署に「もう税金は払わんぞ」、「税務調査きたら佐川氏と同じ対応すればよい」などの苦情が殺到しています。

谷查恵子氏は東大出の公務員ですがノンキャリア組で、8月6日付で在イタリア日本大使館1等書記官に「栄転」です。森友疑惑で口を割らなかつたアベ昭恵夫人の秘書で籠池元理事長らと共にその役割をこなした「褒美だとか」「給与も年収800万、他に海外赴任手当や住宅手当もすごい」とネットでかまします。

世耕経産大臣は「栄転や口封じ」は否定しますが、アベ氏を守るのが仕事の閣僚の言うことなんぞ、信じられない今日この頃です。まさに「疑惑隠しの海外高飛び」でしょう。公務員にあるまじき噴飯ものです。

(編集室)

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 8月25日 市駅前・吉宗像前宣伝、地域訪問(西プロック) 演観
- 26日 生協病院まつり(市女性後援会出店)
- 27日 障害児親子のつどい
- 28日 河西無料生活相談、紀ノ川駅署名
- 29日 会議、環境を考える会
- 30日 地域訪問
- 31日 市駅無料生活相談、団会議、ソーラー対策会議



報告する奥村(左)と中村あさと市議です

街づくりへたくさんの声を頂きました

8月19日午後2時から3時半、城北地区で県政報告会を開催しました。暑い中28人の方がおいで下さいました。『県政だより夏号』にそつてお話をしました。特に日頃から南海市駅舎の解体が進むなか、南海ビルや周辺地域がどうなるのか心配の声が聞かれ、市議員の中村朝人さんにも参加してもらいできるだけ質問や疑問にお応えするようにしました。南海電気鉄道株式会社が施行者となり公益施設棟(図書館・駐車場・自転車駐車場)商業棟(スーパード)・ホテル棟、駐車場棟の建設予定です。県や市が補助を出します。竣工は2020年3月です。みなさんから、「買い物するところがなくお年寄りが困っている」「高島屋がなくなつてタクシーのお客がうんと減つた」「会館がなくなったので老人会など集まる場所がない」「紀陽銀行の窓口が欲しい」などたくさんの方の意見や要望が聞かれました。私は議会で、歩いて暮らせる街づくりを訴えました。商店街や小売店は地域の共有財産です。もっと商店店の振興対策費を拡充し、空き店舗の借り上げや改装費などへの補助を拡充すべきだと思います。また移動販売者への補助や商店街への移動手段の確保なども積極的に取り組むべきです。県政報告会でいただいた貴重な意見を生かし。安心してだれもが住める街になるように力をあわせてみなさんと一緒に楽しく取り組んで参ります。読者のみなさんからも意見をお寄せ下さい。お待ちしております。(奥村のり子)

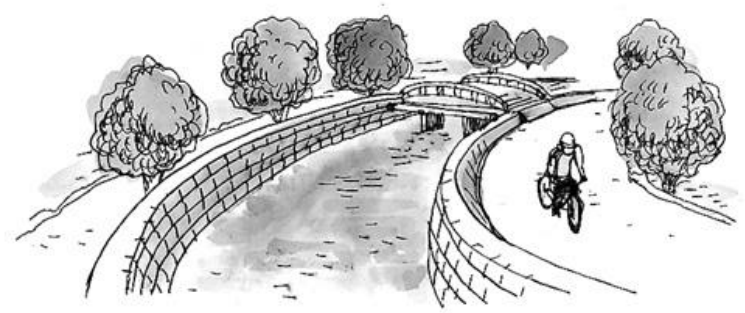
県政報告会に参加

8月19日土曜日、奥村のり子県議の県政報告会に参加しました。

報告会では、和歌山市駅前広場の再開発についての報告があり、参加者からも観光振興についてや、地域の方々の生活を念頭に置いた再開発を求める声、コミュニティセンターや公民館が必要など、数多くの意見や要望がありました。

私は、高齢化が進む中で、公共交通機関の充実が必要だと感じました。公共交通機関は、便数と利用者数の減少が悪循環となつていきます。改善には、乗り場や降り場から

いろんなご意見で充実した集会



目的の地までの移動距離が短く済むようにするなどの利便性の良さが必要だと思います。また、現在、公共交通は、事業者の努力だけで採算を取る事は難しくなつています。行政が経費の一部を負担してでも市民の交通手段を守らなければなりません。全国的には、行政が補助を行い利用料金を下げる事で赤字にな

党市議会議員
中村あさと

